

平成28年7月30日発行

愛宕が21年ぶり3度目の優勝を飾る！

平成28年度第69回旭川市中学校連盟 体育大会サッカー大会

平成28年度第69回旭川市中学校連盟体育大会サッカー大会は、6月30日に東光スポーツ公園で決勝を迎えました。決勝はブロックカブス同士の愛宕と北門の対戦となりました。両チームとも疲労困憊の中でも精神力を振り絞って戦いました。試合は45分に古本のラストパスから菅原が決勝点をあげ、1対0で愛宕が勝利。21年ぶり3度目の優勝を飾りました。

決 勝

愛 宕 1-0 (0-0) 北 門

得点者 菅原 (45分) (愛)

愛 宕 GK高木悠 DF上堀, 有持 (宮地), 谷口 MF三浦 (柴田), 藤井, 鎌田 (高木虎), 佐藤 (浅野), 滝ヶ平 (菅原), 高橋 FW古本

北 門 GK瀧田 DF高橋 (大島), 星, 丸山, 原悠 MF那須 (埴生), 箆場, 水正, 原涼 (白川) FW山本, 堀本 (荒瀬)

30度を超える中での決勝, 互いに2試合目であり, 体力, 集中力の持続が鍵とみられた。疲れからか序盤から前線と最後尾までがやや間延びしている展開。中盤でプレッシャーが弱いため愛宕は高橋, 滝ヶ平らが佐藤へのスルーパスを通して主導権を握ろうとする。しかし, 次第に有持, 上堀らからロングフィードが多くなる。北門は丸山, 星が長いボールをはじき返して対応するが, 13分上堀からのロングフィードの処理をもたつくと, 古本が虎視眈々とゴールを狙う。14分にも高橋と古本のホットラインから古本がミドルシュートを放つなど愛宕が支配率を高めて押しごみに試合を進める。北門は水正をトップに挙げ, そこを基点としてカウンター攻撃に出たいが, DFラインとの距離が遠いため, なかなか質の高いボールが水正に入らず攻撃に移れない。23分北門は山本のスルーパスから原涼がシュートを放つが愛宕DFに阻まれる。25分北門は右サイドで作りながら水正がシュート体制に入るが, 愛宕守備陣の体を張った守備で阻まれる。前半の終盤は愛宕が中盤でボールロストが増え始め, 北門が山本, 水正を中心に堀本がからんでペースを盛り返して終了した。

後半に入ると両チームともかなり運動量が落ち, 中盤でスペースがより生まれる。そのスペースで堀本がボールを受けて前線に配給し北門がまずペースを握り始める。36分にも堀本が右サイドを突破してクロスを入れチャンスを作る。堀本と水正のコンビネーションからリズムを作る。愛宕は古本にボールを集めたいが, 運動量の低下によりボールを中盤で奪えずなかなかカウンターにつなげられ対応する。44分愛宕は古本がバイタルエリアでターンし, 中央左で待つ菅原へスルーパス。抜け出たところを北門守備陣がたまたまファウル。このPKを菅原が落ち着いて蹴りこんで待望の先制点を奪った。1点を追いかける北門は反撃を試みる。3度あったCKも風と疲れからものにはできない。愛宕お上堀, 谷口がしぶとく守備をし北門にシュートチャンスを与えない。終了間際の山本の直接FKも枠をとらえられず。愛宕が1対0で勝利し, 21年ぶり度3度目の優勝を飾った。



後半に入ると両チームともかなり運動量が落ち, 中盤でスペースがより生まれる。そのスペースで堀本がボールを受けて前線に配給し北門がまずペースを握り始める。36分にも堀本が右サイドを突破してクロスを入れチャンスを作る。堀本と水正のコンビネーションからリズムを作る。愛宕は古本にボールを集めたいが, 運動量の低下によりボールを中盤で奪えずなかなかカウンターにつなげられ対応する。44分愛宕は古本がバイタルエリアでターンし, 中央左で待つ菅原へスルーパス。抜け出たところを北門守備陣がたまたまファウル。このPKを菅原が落ち着いて蹴りこんで待望の先制点を奪った。1点を追いかける北門は反撃を試みる。3度あったCKも風と疲れからものにはできない。愛宕お上堀, 谷口がしぶとく守備をし北門にシュートチャンスを与えない。終了間際の山本の直接FKも枠をとらえられず。愛宕が1対0で勝利し, 21年ぶり度3度目の優勝を飾った。



大会の記録

優勝 旭川市立愛宕中学校 第3位 旭川市立北星中学校
第2位 旭川市立北門中学校 旭川市立緑が丘中学校
得点王 水正 駆 (北門中学校3年) 8得点
ベストイレブン

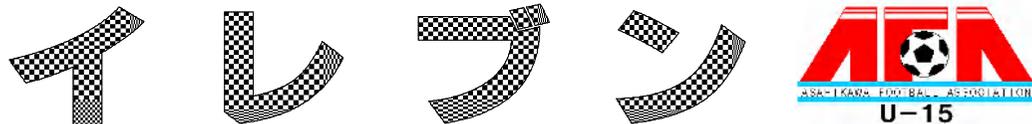
GK 瀧田 弥慶 (北門中学校3年)
DF 佐藤 魁斗 (緑が丘中学校3年)
DF 上堀 倭汰 (愛宕中学校3年)
DF 前川 優希 (北星中学校3年)
MF 小野寺 剣心 (緑が丘中学校3年)
MF 藤井 元尊 (愛宕中学校3年)
MF 山本 岳 (北門中学校3年)
MF 藤谷 想楽 (北星中学校3年)
MF 佐竹 宏紀 (永山中学校3年)
FW 古本 玲士 (愛宕中学校3年)
FW 水正 駆 (北門中学校3年)

優秀選手

GK 佐藤 輝季 (東明中学校3年)
GK 前田 旺輝 (忠和中学校3年)
GK 高木 悠志 (愛宕中学校3年)
DF 名和 二郎 (緑が丘中学校3年)
DF 田崎 岳 (神楽中学校3年)
DF 大西 泰生 (忠和中学校3年)
DF 星 大進 (北門中学校3年)
DF 金平 崇 (北星中学校3年)
DF 石原 慶一 (永山中学校3年)
DF 小野田 凌 (永山中学校3年)
MF 畑山 慧 (緑が丘中学校3年)
MF 田中 遥貴 (広陵中学校3年)
MF 吉村 俊哉 (中央中学校3年)
MF 鎌田 陽生 (愛宕中学校3年)
MF 定岡 賢司 (永山南中学校3年)
MF 富塚 蓮太朗 (啓北中学校3年)
MF 上野 圭嵐 (啓北中学校3年)
MF 大平 駿 (神居東中学校3年)
MF 那須 詩音 (北門中学校3年)
MF 向井 龍也 (北星中学校3年)
FW 工藤 竣 (緑が丘中学校3年)
FW 松本 陸 (東明中学校3年)
FW 菅野 鼓太朗 (神楽中学校3年)
FW 菅原 遙斗 (愛宕中学校3年)
FW 佐藤 励哉 (愛宕中学校3年)

得点ランキング

1. 水正 駆 (北門中学校3年)	8点
2. 古本 玲士 (愛宕中学校3年)	6点
3. 長谷川 瑛 (緑が丘中学校3年)	5点
4. 柿木 良太 (広陵中学校3年)	4点
5. 菅野 鼓太朗 (神楽中学校3年)	3点
6. 菅原 遙斗 (愛宕中学校3年)	2点
堀本 紫音 (北門中学校3年)	
山本 岳 (北門中学校3年)	
松本 陸 (東明中学校3年)	
金平 崇 (北星中学校3年)	
藤谷 想楽 (北星中学校3年)	
久保 翔栄 (北星中学校2年)	
13. 藤井 元尊, 三浦 拓仁, 佐藤 励哉 (愛宕中学校3年)	
小野田 凌, 鈴木 章斗, 山本 快成, 島森 琉空, 吉田 直人, 藤田 大夢 (永山中学校3年)	
小森 滯弥, 定岡 賢司 (永山南中学校3年)	
星 大進, 白川 龍, 原 悠, 那須 詩音 (北門中学校3年)	
大友 遥希, 木谷 玲斗, 藤木 克也 (広陵中学校3年)	
平田 翼 (広陵中学校2年)	
三浦 隆晃 (中央中学校3年)	
宮越 鴻羽, 森 悠斗, 中西翔寿馬 (忠和中学校2年)	
工藤 翔 (東光中学校3年)	
吉岡 航 (東明中学校3年)	
前川 優希 (北星中学校3年)	
岩田 凱都 (北星中学校2年)	
堀 駿太, 小野寺 剣心	
名和 二郎 (緑が丘中学校3年)	
西條 葵 (緑が丘中学校1年)	
伊藤 忠羅 (六合中学校3年)	
大市 航瑤, 中里 聡太, 田澤 奈 (啓北中学校3年)	
田崎 岳 (神楽中学校3年)	
中山 将太 (神楽中学校2年) 旭川地区	



平成28年7月30日発行

道カブ緑が丘を破り、愛宕が北門との決勝へ！ 平成28年度第69回旭川市中学校連盟 体育大会サッカー大会

平成28年度第69回旭川市中学校連盟体育大会サッカー大会は、6月30日に準決勝が行われました。第1試合では、道カブスの緑が丘と愛宕が対戦しました。点の取り合いとなりましたが、59分菅原が決勝点をあげ決勝へと駒を進めました。第2試合では、前半の終了間際に水正が連続得点し3対0で北星を破り、3年ぶりの決勝へと進みました。

6月30日(木) 東光スポーツ公園

準決勝

愛宕 3-2 (1-2) 緑が丘

得点者 藤井 (8分), 古本 (56分), 菅原 (59分) (愛) 0・G (5分), 名和 (22分) (緑)

愛宕 GK高木悠 DF上堀, 鎌田, 有持, 谷口 (浅野) MF三浦, 藤井, 佐藤, 滝ヶ平 (菅原), 高橋 FW古本

緑が丘 GK山本 DF名和, 佐藤, 堀, 大熊 (遠藤) MF大西, 畑山, 小野寺, 西田
FW工藤 (森), 長谷川

準決勝Aピッチは道カブス緑が丘とブロックカブス愛宕の対戦となった。序盤緑が丘はセーフティーに前線に長いボールを入れ、愛宕のプレスを避ける戦術をとる。小野寺が中盤でボールを拾い、トップの長谷川をターゲットに攻撃する。5分緑が丘は畑山が右サイドにスルーパス。相手DFと競り合いながらスピードを生かして突破した工藤が右サイドかとなしたらセンタリングを送ると、体制を崩したDFがクリアしきれずオウンゴール。緑が丘が先制する。対する愛宕は8分古本の右CKから中央でフリーになった藤井がヘッドで合わせて同点に追いつく。愛宕も後方から前線の古本のフィジカルを生かした長いボールを高橋らが拾って攻撃する。互いに中盤を省略した形となった序盤だったが、次第に緑が丘は、畑山が中盤で畑山が前線にスルーパスを送り出し、右サイドも工藤を走らせる。愛宕も左サイド高橋を起点に古本へのスルーパスが増え始め、谷口からも古本を走らせるボールが出始める。愛宕は中盤で滝ヶ平が中盤で豊富な運動量で中盤を支える。カウンターになった時の愛宕の攻守の切り替えは早く、右サイド佐藤からの攻撃のオプションも増え始める。愛宕のスピーディーな攻撃から苦しめられていた緑が丘だが、23分畑山の左CKから名和がヘッドで押し込んで再びリードを奪う。愛宕は古本が両サイドに流れながら起点となるが、緑が丘は名和、佐藤の両CBがよく対応し、決定的な場面を作らせない。追加タイム緑が丘は長谷川のクロスに大西が折り返し小野寺が、さらに堀の右サイドのスペースへのボールを長谷川がと2度チャンスを作るが、愛宕もGK高木悠が冷静な判断で処理し前半は2対1で折り返す。

後半に入り緑が丘は小野寺が中盤でインターセプトを繰り返し、CB名和もからみながら左サイド大熊から攻撃のリズムをつかもうとする。愛宕も古本のポストプレーから反撃のチャンスを狙うが、小野寺がDFラインまで戻ってカバーリングし防ぐ。愛宕はさらに高橋のスルーパスから藤井がギャップをつけてゴールに迫るが、緑が丘守備陣も粘り強く対応する。さらに滝ヶ平のハーフウェー付近からのFKから古本がヘッドで狙うがGK山本が抑える。後半も中盤に入ると、愛宕が押し気味に試合を進めるが、高橋の2度の左CKもGK山本がパンチングで逃れる。飲水をはさみ、緑が丘がペースをつかみはじめ、48分には遠藤が左サイドから入れたボールを長谷川が相手DFをかわして強烈なシュートを放つが、GK高木悠が好セーブを見せ、CKに逃れる。56分愛宕は中盤で相手ボールをインターセプトした佐藤が右サイドをスピードに乗ってドリブルレグラウンダーのクロスを送ると逆サイドからつめた古本が体ごと押し込み再び同点に追いつく。勢いに乗る愛宕は右サイドから佐藤がクロスを入れ逆サイドに流れたところを、古本が戻したボールを高橋がクロス。菅原が頭で流し込んでついに逆転する。愛宕のスピードによく対応した緑が丘だったが、愛宕が高さとスピードを生かした攻撃で逆転勝ちし、2年連続で決勝へと進んだ。

北門 3-0 (2-0) 北星

得点者 水正 (27分, 28分), 堀本 (43分) (門)

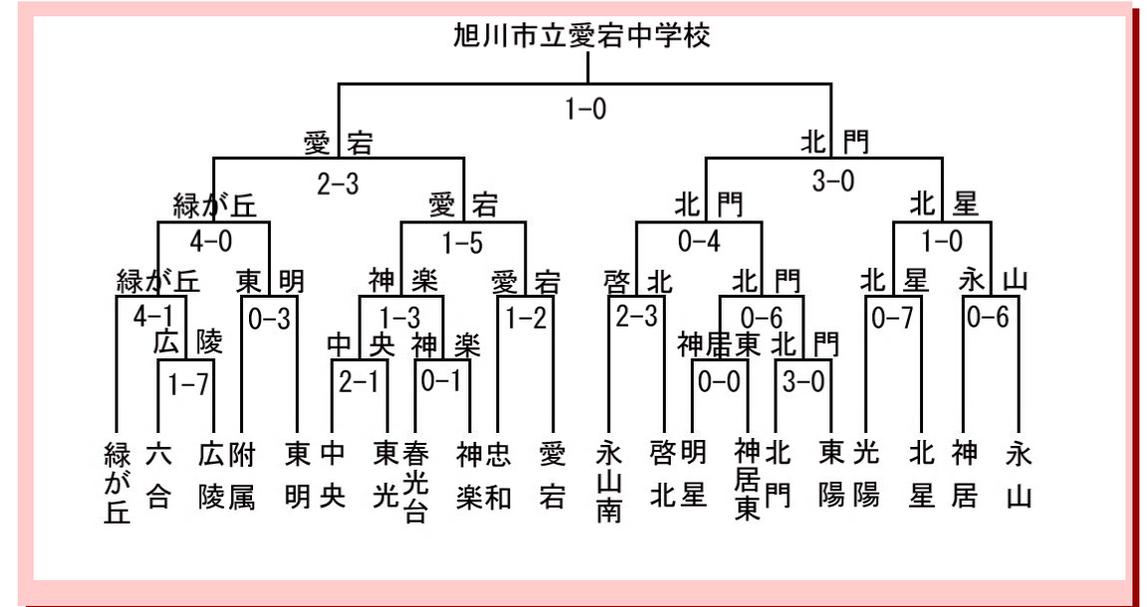
北門 GK瀧田 (鎌本) DF高橋, 星, 大島, 丸山 MF竜場 (原悠), 水正 (白川), 原涼, 那須 (宮武) FW山本 (埴生), 堀本

北星 GK林 DF金平, 前川, 西田, 小西 MF八幡 (久保), 向井, 藤谷, 岩田

FW三浦, 杉田

北門のキックオフで始まった準決勝。開始早々、北門は左サイドを起点に攻撃を組み立てCKを得る。一方北星は、藤谷、向井を中心に中盤でボールを奪い前線にボールを送るもシュートまでいくことができない。両チーム中盤でのボールの奪い合いで五分五分の試合展開、シュートチャンスはあるものの、両チームとも集中力を切らさないディフェンスで、得点を取ることができない。25分、北門水正のクロスボールを原がボレーシュート、流れが北門に傾いてきた。CKを得た北門は、山本からのボールをフリーで入り込んだ水正がヘッドで決めて先制点をとる。さらに28分、北門はキーパーから出たボールを堀本がヘッドで前に送り、抜け出した水正がキーパーの位置を見て冷静にループシュート。追加点を得る。さらに、堀本は左サイドをドリブルで駆け上がり中央の水正に出すもつながらず決定機を逃す。北門に流れが傾いたいい状態で前半戦を終えた。

後半に入り、得点のほしい北星。小西がクロスボールを上げるもキーパーのファインセーブ。西田のミドルシュートを放つも得点にはつながらず、中盤でボールを奪ってもシュートまで持ち込むことができない。一方北門は、サイドをうまく使いシュートチャンスを作る。再三、北星のゴールに迫るも、キーパー林のファインセーブを繰り返し追加点を取ることができない。しかし、13分、北門堀本がキーパーのクリアボールを奪い、これをきっちり決めて3点目、北門の勝利を決定づけた。北星中も全校応援の中、最後まであきらめず、ゴールを狙いにいき、熱い試合となった。



第2位の旭川市立北門中学校



平成28年7月30日発行

北星が第2シードの永山破り上代へ！

平成28年度第69回旭川市中学校連盟 体育大会サッカー大会

平成28年度第69回旭川市中学校連盟体育大会サッカー大会は、6月29日に準々決勝4試合が行われました。緑が丘、愛宕など順当にシード校が勝ち進む中、北星はPKで得た1点を守り切って永山を下し、2年ぶり12度目の上川代表決定戦進出を決めました。

6月29日（水）東光スポーツ公園

準々決勝

北 門4-0（2-0）啓 北

得点者 水正（7分、12分、53分）、山本（35分）（北）

北 門GK瀧田 DF高橋（原悠）、星、大島（岡）、丸山 MF竜場、水正、原涼（荒瀬）、那須 FW堀本（白川）、山本（埴生）

啓 北GK小針 DF藤原、佐藤、大市（上ヶ島）、北山 MF中里、上野、田澤、金子、富塚（木下） FW菅原（中山、坂本）

上代出場をかけた戦いは北門のキックオフで始まった。試合開始から互いに前線へのボール配給でチャンスをうかがう。7分北門はFW山本が左サイドを走りこんでいたMF水正にスルーパス、そのボールを水正が縦にドリブルし、ゴール右にシュートし、先制点を決める。12分、北門は左サイドのコーナーキックを山本がゴール前に蹴り、水正がホアポストからヘッドで決め、追加点を奪う。啓北もMF富塚のCKにMF中里が合わすが、ゴールを割ることはできない。23分啓北はカウンターからFW菅原が右サイドからクロスを上げ、MF田澤が合わすが、ゴール左に外れる。さらに上野がドリブル突破からシュートを放つが北門DF陣に阻まれる。前半終了間際、北門はMF原涼のクロスを水正がフリーでシュートを放つがゴール左に外れる。前半を2-0、北門リードで折り返す。後半スタート直後の34分、啓北は、上野からのクロスに金子が合わせるがキーパー正面。5分北門はキーパーのクリアボールを山本がひろい、ロングシュートを放つと、ゴール右へ吸い込まれ、3点目を挙げる。啓北も徐々にリズムを取り戻し、北門ゴールに迫るが、放つシュートがゴールの枠をとらえることができない。上野のミドルシュートも北門GK瀧田が正面でがっちりキャッチ。45分の北門の右サイドのコーナーキックはDF星が合わせるが、得点ならず。47分啓北は富塚がゴール右隅へ強烈なミドルシュートを放つも北門GK瀧田の好セーブで得点を奪えない。53分北門は右サイドのコーナーを山本が蹴り、水正が足で合わせ、ゴールを決める。4-0で北門が勝ち、2年ぶり27度目の上代出場を決めた。

愛 宕5-1（4-1）神 楽

得点者 古本（2分、9分、13分）、三浦（3分）、佐藤（20分）（愛）菅野（12分）（神）

愛 宕GK高木悠（大久保） DF上堀（坂田）、鎌田（高木虎）、有持（宮地）、谷口 MF三浦、藤井（菅原）、佐藤（浅野）、滝ヶ平（野坂）、高橋（柴田）FW古本 神 楽GK栢木海 DF池上、栢木大、佐藤旬、田崎 MF松浦、伊藤（山岡）、木下（佐藤）、川田、高橋（大曾根） FW菅野

愛宕のキックオフで始まった準々決勝。開始2分、愛宕は、右サイド三浦から出たクロスボールを古本が決めて先制。その後すぐに、高橋から三浦に繋ぎ、これを三浦がドリブルで切り込んで追加点。更に8分、佐藤から中央で高橋が受けてツータッチで裏に向け出した古本に絶妙なタイミングでパスを繋ぎ3点目。愛宕のペースで試合が進む。ところが12分、愛宕ディフェンダーのバックパスでもたついたところを神楽菅野がボールを奪いキーパーと1対1、これをゴール右隅に流し込み反撃を開始する。更に神楽菅野は右サイドでボールを受け中央で待つ伊藤に繋ぎ伊藤がシュートを放つも、キーパー正面追加点とはならず。一方愛宕は20分、中央で古本がボールを受けいいタイミングで裏へ抜け出した佐藤に繋ぎ追加点。その後も愛宕はパスとドリブルで神楽ゴールに迫り、何度もゴール脅かす展開となった。

後半、開始2分 神楽は川田が中央からシュートを放つもこれは枠の外。愛宕は中盤でボールを預け一気にスピードを上げ裏へ抜け出し何度もゴールへ迫る。13分、愛宕は右サイドからペナルティエリアにドリブルで侵入した鎌田は、丁寧に古本にラストパスを繋ぎ、古本のハットトリックのお膳立てをした。その後、愛宕はメンバー交代を行い、古本を中

心に神楽ゴールを何度も脅かすが、5対1で準決勝にコマを進めた。

北 星1-0（1-0）永 山

得点者 藤谷（北）

北 星GK林 DF金平、前川、西田、小西 MF八幡、向井、藤谷、岩田 FW三浦（久保）、杉田

永 山GK吉田駿 DF石原、小野田、工藤、遠藤 MF藤森、山本（末永、秋山）、佐竹、鈴木（藪内） FW島森（竹中）、吉田直

準々決勝2試合はブロックカブス前期2位の永山と地区カブス北星との戦い。イレブン杯では北星が快勝しており、両チームがどのような戦いをするのが注目される中、北星のキックオフで試合開始。北星はロングボールをシンプルに相手背後へのロングボールで永山陣地へ。永山は佐竹中心に丁寧にパス交換しながら相手陣内へ攻撃する。2分。最初のコーナーは北星藤谷が蹴るも永山GK吉田駿が的確に対応する。永山は島森を中心に丁寧なスルーパスで北星ペナルティエリアへ入り、鈴木、吉田直とボールを動かしゴールに迫る。5分には吉田直のスルーパスから鈴木がペナルティエリアに進入するも決定的チャンスも北星DF金平の踏ん張りでシュートさせず。6分北星はペナルティエリア左角からフリーキックのチャンス。藤谷は直接ゴールを狙うもゴールバーを越える。互いに相手左サイドから攻略。ゴール前までいくが両チーム陣の踏ん張りでシュートには至らない。北星は中盤藤谷を中心にゲームを組み立て、シンプルに永山DF陣の背後をねらう。19分永山のCK。佐竹のキックを吉田直がシュートするもゴールバーを越える。さらに22分永山は藤森が山本とのリターンパスからペナルティエリア右に侵入しシートするも惜しくもゴール左へ外れる。吉田のゴール中央からのミドルもゴールバーを越える。27分北星GKがDF背後のボールをクリアしに前へ出たところを永山が拾うも北星の必死のプレスで攻撃を遅らせシュートには至らない。28分ペナルティエリア中央の北星杉田のシュートも永山DF陣の素早い寄せでブロック。一進一退の攻防が続く29分。中盤の奪い合いから抜け出した北星藤谷のスピードのあるドリブルが永山のDFのファールを誘いPK。これを藤谷自らがゴール右にきっちり決めて、北星が貴重な先制点を挙げる。

気温が27度を超え、選手の消耗が心配される中後半がスタート。同点に追いつきたい永山が攻勢に出る。34分ペナルティエリア右45度付近から永山吉田直のシュート性のクロスボールに島森がつめるも左に外れる。しかし、永山の攻撃にリズムが出てくる。小刻みに選手交代し選手のプレー強度を落とさない永山は中盤佐竹を中心にシンプルに北星DF陣の背後をとるロングボールやスルーパスで、北星DF陣を背走させる。44分右サイド石原のオーバーラップからゴール中央へクロスボールが上がるも、GK林が的確なポジショニングでキャッチ。50分には右サイドに流れた永山竹中が相手陣内深くからマイナス気味にクロスボールを上げるも詰めが間に合わない。55分久々の攻撃チャンスを得た北星はセンターサークル付近からのフリーキックはゴール左に外れる。試合時間が少なくなる中、1点がほしい永山はGK吉田駿がラインを浅くし自らもロングフィードで攻撃に参加。北星へ圧力をかけ続ける永山であったが、北星は前川、金平を中心にシンプルにはじき返しバイタル付近に進入させない。最後まであきらめない永山は右サイドから攻撃を仕掛けるも北星前川がしっかり対応しタイムアップ。北星がブロックカブス2位の永山を倒し、2年ぶり12度目の上川代表決定戦進出を決めた。

緑が丘4-0（0-0）東 明

得点者 小野寺（40分）、長谷川（51分、57分、60分）（緑）

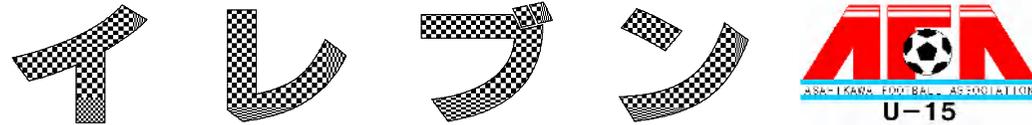
緑が丘GK山本 DF名和、佐藤、小野寺、遠藤 MF大西、畑山（大熊）、森（堀）、西田 FW工藤、長谷川

東 明GK佐藤輝 DF栢木、高尾、福本、山岡（我妻） MF瀬戸、高田（関口）、稲垣、小原（神田） FW吉岡、松本

上代出場をかけた準々決勝の2試合目は、2回戦とともに危なげなく勝ち進んだ両チームの対戦となった。

緑ヶ丘のキックオフで始まったこの試合は、互いに主導権を握るため中盤で激しい当たりが続く。徐々に緑ヶ丘がボールを支配しだし長谷川をを軸にゴールに迫るが、東明の鋭い出足と身体を張ったディフェンスで良い状態でシュートを打たせず、前半をスコアレスで折り返す。

体感で30℃を超すかと思われる暑さの中での後半。先制点を奪いたい緑ヶ丘は、シュートパスとドリブルでゴールに迫るが、東明も集中力を保ちゴールを割らせない。得点が動いたのは、40分。出血で1人少ない状態の東明の中盤のギャップをつき、緑ヶ丘長谷川が左サイドを鋭く駆け上がり折り返しに小野寺が飛び込み、待望の先制点が緑ヶ丘に入る。追いつきたい東明は、吉岡にボール集めチャンスを狙うがシュートには至らない。前がかりになった東明のスキを突き、緑ヶ丘は52分、右サイドをえぐり、折り返しを長谷川が冷静に決め追加点。さらに、57分、60分と長谷川が連続で得点しハットトリックを完成。試合を決定づけ、緑ヶ丘が4年ぶり28度目の上代出場を決めた。



平成28年7月30日発行

上川代表決定戦目指して中連旭川大会が開幕！

平成28年度第69回旭川市中学校連盟 体育大会サッカー大会

平成28年度第69回旭川市中学校連盟体育大会サッカー大会は、6月28日（火）に東光スポーツ公園で開幕しました。

6月28日（火）東光スポーツ公園

1回戦

広 陵7-1 (4-0) 六 合

得点者 柿木 (10分, 17分, 19分, 30分), 平田 (25分), 木谷 (38分),
藤木 (40分) (広) 伊藤 (43分) (六)

広 陵GK阿部 (吉田楓) DF武田 (角), 栗原 (佐藤), 大友, 吉田翔
MF柿木 (藤木), 千田 (唐太), 石崎 (鹿野), 田中, 木谷 FW平田

六 合GK森脇 DF深沢, 滝口 (伊藤), 稲毛 (山崎), 土谷 MF本田,
小嶋 (今城), 富樫 (山下), 渡邊, 白簾 FW加賀谷

神居東0-0 (0-0) <PK5-3>明 星

神居東GK萌出 DF畑中, 斉藤, 野矢 MF堀, 大平, 篠原, 庄司 (澤田) FW小山,
安井, 大西

明 星GK東海林 DF酒井, 小野寺, 土田, 星野 MF気田, 米盛, 狩野, 北野
FW那須, 佐々木 (成田)

北 門3-0 (1-0) 東 陽

得点者 星 (13分), 水正 (35分), 白川 (50分) (北)

北 門GK瀧田 DF星, 大島, 丸山, 原悠 (高橋) MF水正, 那須, 籠場, 原涼
FW堀本 (白川), 山本 (荒瀬)

東 陽GK今 (山田) DF三浦, 平山, 遠藤 (平沢), 松原 (梁川) MF石崎, 幸田,
本庄 (尾池), 眞鍋 (金山), 吉田 FW大友

中 央2-1 (1-1) 東 光

得点者 宮越 (9分), 三浦 (44分) (中) 工藤 (24分) (東)

警告 和田 (中)

中 央GK風間 DF高原, 百貫, 阿部 (森), 中家 MF石和, 岡田尚, 吉村, 和田,
三浦 (金山) FW宮越

東 光GK金野 DF中右, 楠美, 山田 MF地引, 水野, 駒井, 桜田, 工藤 FW武田

神 楽1-0 (0-0) 春光台

得点者 菅野 (38分) (神)

春光台GK岩渕 DF松浦, 金内, 梅村, 曲渕 (入田) MF齋藤, 加藤, 長谷川
FW水本, 土井, 山崎 (GK石川)

神 楽GK栢木海 DF池上, 栢木大, 佐藤旬, 田崎 MF松浦, 伊藤, 木下,
川田 (佐藤尚), 高橋 FW菅野

2回戦

緑が丘4-1 (1-0) 広 陵

得点者 長谷川 (12分, 48分), 堀 (47分), 西條 (60分+3分) (緑) 大友 (53分) (広)

警告 畑山, 長谷川 (緑)

緑が丘GK山本 DF名和, 佐藤, 小野寺, 遠藤 MF大西 (大熊), 畑山, 堀, 長谷川
FW工藤 (西條), 森 (嶋中)

広 陵GK阿部 DF武田, 栗原, 吉田楓 (石崎), 吉田翔 (佐藤) MF柿木,
千田 (鹿野), 大友, 田中, 平田 FW木谷

永 山6-0 (4-0) 神 居

得点者 鈴木 (11分), 島森 (19分), 山本 (23分), 吉田直 (29分), 小野田 (45分),
藤田大 (52分) (永)

永 山GK/DF吉田駿 DF石原 (藤田翔), 小野田 (齋藤), 工藤 (浅田),
遠藤 (秋山) MF藤森 (末永), 山本 (藪内), 佐竹, 鈴木 (成田)

FW島森 (藤田大), 吉田直 (竹中)
神 居GK鳥井 DF浅窪, 野田, 佐藤, 藤本 (二階堂, 水谷, 米澤) MF鈴木 (森),
五林, 片岡 (天野), 神山 (笹村) FW山田 (山本), 山田 (山本)

啓 北3-2 (3-0) 永山南

得点者 中里 (2分), 田澤 (6分), 太市 (30分+1分) (啓) 小森 (32分),
定岡 (40分) (永)

永山南GK和田 DF高橋, 柳谷, 堀井, 伊藤 MF大平, 定岡, 中村 FW澤田,
小森澤, 柿崎

啓 北GK小針 DF藤原, 佐藤, 大市, 北山 MF中里, 上野, 田澤 (荒川, 坂本),
金子, 冨塚 (木下) FW菅原 (中山, 上ヶ島)

北 門6-0 (0-0) 神居東

得点者 水正 (33分, 38分), 山本 (40分), 原悠 (43分), 堀本 (51分),
那須 (54分) (北)

北 門GK瀧田 (水内) DF高橋, 星, 大島 (原悠, 岡), 丸山 MF籠場 (宮武),
水正 (白川), 原涼, 那須 (林) FW堀本 (埴生), 山本 (荒瀬)

神居東GK萌出 (澤田) DF畑中, 斉藤, 野矢 MF堀, 大平, 篠原, 庄司 FW小山,
安井, 大西

神 楽3-1 (2-0) 中 央

得点者 田崎 (5分), 菅野 (39分), 中山 (55分) (神) 森 (3分) (中)

神 楽GK栢木海 DF池上, 栢木大, 佐藤旬, 田崎 MF松浦, 伊藤 (中山), 佐藤尚,
川田, 高橋 FW菅野

中 央GK風間 DF高原, 百貫, 阿部 (宮越), 中家 MF石和, 岡田尚 (岡田佳),
吉村 (清井), 和田, 三浦 (金山, 川田) FW森

愛 宕2-1 (1-1) 忠 和

得点者 古本 (23分, 34分) (愛) 中西翔 (21分) (忠)

愛 宕GK高木悠 DF三宅, 上堀 (有持), 鎌田, 谷口 MF藤井, 菅原 (三浦),
佐藤 (高木虎), 滝ヶ平, 高橋 FW古本

忠 和GK前田 DF沢田, 大西泰, 設楽, 中西翔 MF大西勇, 中井,
佐藤瑚 (佐藤宏), 山本 FW澤出 (大浪), 中西堅

東 明3-0 (3-0) 附 属

得点者 松本 (7分, 10分), 吉岡 (30+3分) (東)

警告 田川綾 (附)

東 明GK佐藤輝 DF栢木, 高尾 (松野), 福本, 山岡 (我妻, 神田)
MF小原 (中田), 瀬戸 (小関), 高田 (石澤), 稲垣 FW吉岡, 松本

附 属GK稲尾 DF長岡, 高野, 青島, 林 MF今井, 服部, 平井 (齋藤), 飯田
FW田川綾 (田川楽), 佐藤

北 星7-0 (3-0) 光 陽

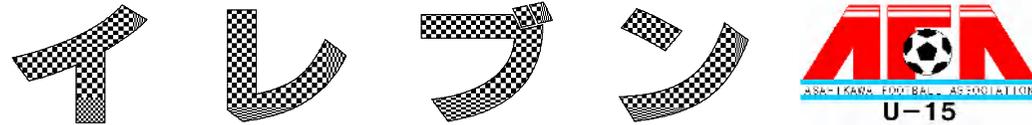
得点者 久保 (4分, 30分), 岩田 (18分), 藤谷 (28分), 金平 (32分, 39分),
前川 (60分) (北)

警告 林 (北)

北 星GK林 DF金平, 前川, 西田 (高桑), 小西 (福士) MF八幡 (中島),
三浦 (向井), 藤谷, 久保 (角井), 岩田 (桑田) FW杉田 (山本)

光 陽GK羽賀 DF鈴木, 北村, 阪上, 小林 MF後藤, 下村, 田窪, 福谷
FW秋山, 中川





平成28年7月30日発行

増毛が23度目の全道大会出場を決める！ 平成28年度留萌地方中体連サッカー大会

平成28年度留萌地方中体連サッカー大会は、6月29日に増毛リバーサイドで決勝が行われ、増毛が留萌に4対1で快勝し、23度目の全道大会出場を決めました。また、中央地区大会では鷹栖が、富良野地区大会では富良野東が勝ち、それぞれ上川代表決定戦出場を決めました。

平成28年6月29日（水）増毛町リバーサイド

決勝

増毛4-1（1-1）留萌

得点者 佐藤陸（6分, 48分）、齊藤（32分, 37分）（増）成田（13分）（留）

留萌 GK 畠山 DF 田谷、菅原、成田、工藤（神） MF 宇治、北川、原田（石黒）、武藤（横山（進藤）） FW 伊藤、佐賀

増毛 GK 赤塚 DF 佐藤匠、藤丸、小笠原大、川井 MF 清野、石田（池田）、桂、大井 FW 齊藤（小笠原愛）、佐藤陸（工藤）

今年度の中体連管内大会の決勝戦は、両チームの保護者や地域の方々の大声援の中、開始された。6分、増毛の佐藤陸が先制点を決める。先制された留萌は攻めの姿勢を見せ、中盤からFWへの縦パスを入れながら攻撃のリズムをつかむ。13分、留萌の成田がシュートを決めて同点に追いつく。その後、一進一退の攻防が続き、前半が終了した。後半開始早々、増毛の齊藤が留萌のDFのミスについてボールを奪い、そのままシュートして再びリードする。後半は両チームとも体力勝負となり、増毛は足がつる選手が多く、交代を余儀なくされた選手が数名いた決勝戦であったが、増毛が追加点を決めて5年連続23度目の全道大会出場を決めた。



3位決定戦

羽幌7-0（5-0）港南

得点者 村上（5分, 35分, 38分）、野田（17分, 31分）、高橋（41分）、齊藤璃（50分）（羽）
港南 GK 佐藤慧 DF 横山、祐川、木村、寺山大翔 MF 堀松、宮沢（石塚）、竹谷（佐藤大）、寺山大生、笹森 FW 塚本（落田）

羽幌 GK 上田 DF 榎本、齊藤伊（池田）、高橋 MF 小笠原、齊藤璃、伊藤（眞田）、前田、村上 FW 野田（熊谷）、菅原（古川）

1回戦

留萌1-0（1-0）羽幌

得点者 宇治（29分）【留萌】

留萌 GK 畠山 DF 田谷、菅原、成田、工藤 MF 宇治、北川、原田（横山）、武藤 FW 伊藤、佐賀

羽幌 GK 上田 DF 榎本、齊藤伊、高橋 MF 熊谷、齊藤璃、古川、眞田、村上 FW 野田、池田

増毛8-0（7-0）港南

得点者 佐藤陸（1分, 18分, 29分）、齊藤（9分, 14分, 27分）、大井（21分）、桂（47分）（増）
港南 GK 佐藤 DF 横山、祐川、佐藤、寺山大翔 MF 堀松、木村、宮沢（寺山大生）、新谷 FW 笹森、塚本

増毛 GK 赤塚（太田） DF 佐藤匠、藤丸、小笠原大、川井 MF 清野、石田（工藤）、桂（小笠原愛）、大井（池田） FW 齊藤（三鹿）、佐藤陸

平成28年度中央地区中体連サッカー大会

決勝 7月1日（金）上富良野富原運動公園

富良野東2-0（2-0）上富良野

得点者 西村（3分）、神谷（25分）（富）

富良野東 GK 藤原 DF 田賀、渡辺、小沼 MF 高田、福永、野村、神谷 FW 西村、高道、金山

上富良野 GK 村太 DF 内田、秋田谷 MF 岸田、長島、岡澤、山口、會田、齋藤（千葉） FW 近藤、菊池

準決勝

富良野東4-1（2-0）富良野西

得点者 野村（1分, 21分, 37分）、高道（31分）（東）前田（29分）（西）

富良野東 GK 藤原 DF 田賀、渡辺、小沼、金山 MF 高田（大島）、福永、野村、神谷 FW 西村（寺口）、高道（藤野）

富良野西 GK 砂田 DF 荏原、増田、前田、今野 MF 明神（三上）、河内、武井、仁科、澤田 FW 佐々木

上富良野2-0（0-0）中富良野

得点者 長島（48分, 60分+2分）（上）

上富良野 GK 村太 DF 内田、秋田谷 MF 岸田、長島、岡澤、山口、會田、齋藤 FW 近藤、菊池

中富良野 GK 岩浪 DF 羽生、瀬田、藤原、山田 MF 武島、荒崎、荒井、河地 FW 八景、奈良岡

優勝 富良野市立富良野東中学校

第2位 上富良野町立上富良野中学校

第3位 中富良野町立中富良野中学校

富良野市立富良野西中学校

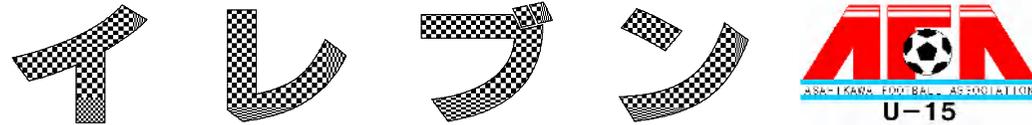
最優秀選手 野村 俊輔（富良野東中学校3年）

優秀選手 渡辺 泰都（富良野東中学校3年）

長島 大岳（上富良野中学校3年）

藤原 旬祐（中富良野中学校3年）

前田 彰人（富良野西中学校3年）



平成28年7月30日発行

増毛が23度目の全道大会出場を決める！ 平成28年度留萌地方中体連サッカー大会

平成28年度留萌地方中体連サッカー大会は、6月29日に増毛リバーサイドで決勝が行われ、増毛が留萌に4対1で快勝し、23度目の全道大会出場を決めました。また、中央地区大会では鷹栖が、富良野地区大会では富良野東が勝ち、それぞれ上川代表決定戦出場を決めました。

6月25日 決勝

鷹 栖 1 - 1 (1 - 1, 延0 - 0) <PK3-2> 東神楽

得点者 楠本 (26分) 【鷹】, 藤原 (2分) 【東】

鷹 栖 GK鈴木 DF西田, 相内, 藤川 MF本城, 齊藤, 濱坂, 武田, 長谷部

FW楠本, 市川

東神楽 GK山保 DF藤原, 伊藤, 鈴木, 須見 MF齋藤, 掛橋, 高田, 富田 (平井)

FW脇神, 大関

あいにくの雨のコンディションとなった決勝戦。3年ぶりの優勝を目指し、2年連続で決勝にコマを進めた鷹栖中と5年ぶりに決勝に進んだ東神楽中との対戦となった。

立ち上がり2分、東神楽はDFのクリアボールを右サイドでつなぎ、戻したボールをCB藤原がミドルシュートし先制する。追いつきたい鷹栖は、楠本をターゲットにロングボールを入れるが思うようにつながらない。徐々に引き気味になった中盤を鷹栖が支配し、楠本、市川に合わせるが、東神楽DF藤原、伊藤らが体を張り点には結びつかない。前半26分、右サイドで粘った本城が中央に送り、楠本がDFを振り切り同点ゴールを決める。

後半は、一進一退の攻防が続く。雨が強くなり、ますます滑りやすくなったピッチに苦しめられ、両チームとも決定的な場面にならない。43分、中盤でボールを奪った東神楽掛橋が右サイドへ展開。齋藤が中央へ折り返し、大関が合わせるが、惜しくもゴール右へ外れる。58分、鷹栖長谷部が左サイドでボールを受け、スルーパスで楠本が抜け出す。シュートまでは行けず。結局両チームともシュートチャンスはあったが決め切れず、延長戦へ。延長3分、東神楽は掛橋がつぶされ得たFKを、藤原が直接狙うが、GK鈴木に阻まれる。鷹栖もCKのチャンスを得るが、ゴール前の混戦を決めることができない。両チーム最後まで気持ちのこもった熱戦は、延長でも決着がつかず、PK戦へ。PK戦は、2-2で迎えた鷹栖のキックを齋藤がしっかり決め、熱戦に幕を閉じた。鷹栖中は3年ぶりに優勝旗を手にし、見事上代出場権を得た。



1回戦

鷹 栖 3 - 0 (1 - 0) 東 川

得点者 齊藤 (23分, 36分), 楠本 (44分) 【鷹】

準決勝

東神楽 1 - 0 (0 - 0) 美 瑛 得点者 掛橋 (56分) (東)

鷹 栖 3 - 1 (2 - 0) 当麻・比布

得点者 楠本 (15分, 24分, 44分) (鷹), 井上 (45分) (当)

大会の記録

第1位 鷹栖町立鷹栖中学校

第2位 東神楽町立東神楽中学校

第3位 当麻中・比布中合同, 美瑛中学校

最優秀選手 楠本 悠羽 (鷹栖)

優秀選手 興田 溪介 (当麻)

優秀選手 鈴木 耕太郎 (鷹栖)

優秀選手 中野 魁斗 (東川)

優秀選手 高田 茉侑 (東神楽)

優秀選手 寺崎 侑次 (美瑛)

平成28年度第69回旭川市中学校連盟体育大会サッカー大会より

開会式

選手宣誓



優勝旗授与

第2位の表彰



第3位の表彰

